詳みな子

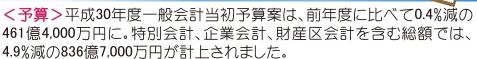
平成30年度第2回定例会報告 Vol.28 春号



3月議会トピック \$\$\$\$\$

- ◆定例会は3/23に閉会し、新年度 予算を含むすべての市長提出議 案が可決されました。
- ◆芦屋市社会福祉協議会とハ トフル福祉公社の統合が示され ました。地域包括ケアシステムの 推進に向け、芦屋市社会福祉協 議会の社会福祉事業と芦屋ハー トフル福祉公社の在宅保険福祉 サービスを統合し、市民参画と専 門職支援の相互連携を図る事を 目的にしています。

平成30年度予算が決定しました



<歳入>全体の47.3%を占める市税は、これまで5年連続で増加してい ましたが、ふるさと寄附の普及に伴う税額控除等のため減少に転じ、 218億1,000万円に。また、市債は前年度に比べて7.2%減の41億8,900万円 *市債:家計に置き換えるとローンの借入にあたります。

<歳出>JR芦屋駅南地区の再開発事業において用地取得と実施設計 に入ること等から、土木費が前年度に比べて11.0%増の93億1,800万円 に。また、川手中学校施設整備事業等により教育費が34.3%増の66億 4,900万円となりました。なお、市債残高は平成30年度末で約525億9,000 万円になる見込みです。

まちづくり

JR芦屋駅南地区再開発事業の用地取得と実施設計 . . . 22億4, 107万円 高浜町 1 番に市営住宅を集約 …………………………… 15億744万円





市立小中学校の遠距離通学(奥池地区)のバス定期代の助成… 193万円 外国語指導助手 (ALT) による英語授業を全小学校で実施 855万円

潮見中学校に加え、山手中学校でも給食開始・・・・・・・・・・ 7,113 万円

報発信

旧宮塚町住宅を改修して市民活動の拠点の整備……3,741万円

その他

市立図書館本館の大規模改修工事・・・・ 5億1,009万円



を見ると、税金が何に使われるかがわかります。 歳出



市民1人当たりに使われるお金:478,969円 歳出合計:461億4,000万円

消防費 その他 3.4% 1.5%

衛生費 (円) 8.2%

公債費 38億 10.4% 48億

民生費 30.8% 143 億

総務費 51億

平

成

30

年

度

の

主 な

事

11.1% 66億 教育費 土木費 93億

14.4% 20.2%

新年度は「芦屋市創生総合戦略」4年目となり、総括を 行いつつのさらなる施策の充実が望まれる。老朽化した 公共施設の建て替えをはじめとする大型事業が財政を 圧迫する中、「若い世代の子育ての希望をかなえるまち づくり」を重点施策として掲げ、「子どもファースト」を目 指す新規事業を積極的に盛り込んだ予算案であること を評価する。予算執行にあたっては、歳入の確保に努め、 事務事業の効率化・適正化を進めるなど、来たるべき人 □減少社会を見据えた慎重な行財政運営を求める。







$\diamond\diamond\diamond\diamond\diamond\diamond\diamond\diamond\diamond\diamond$ 総括質問



3月定例会では、各会派の代表者が市 長の平成30年度の施政方針や予算編成 方針について質疑をする総括質問が行

われます。あしや真政会は、福井みな子が代表として総括質 問を致しました。その中から、2点をお伝えします。



市税収入が6年ぶりに減少 ふるさと納税による税額控除額が過去最大 ~ふるさと納税についての提案~

近年、ふるさと納税の人気が高まって制し税え附附分ふ います。ふるさと納税制度は、高額所得度でとる額をがる 者に有利な制度として改善すべき点がで全住部の行選さ あると言われる一方、地域活性化や復興 す額民分うっんと 支援の方策として有益であるといわれ 。が税にちただ納 るプラス面もあります。ふるさと納税を 行っている寄附者の多くの方は、寄附に よりもらえる特典を目当てにふるさと 納税を行い、実際の寄附の使われ方につ いては関心が薄いようです。

控かつ二場自税 除らい千合治と さ原て円に体は、れ則所を、に、 ると得超寄寄自

こうした 状況は、ふ るさと納税 制度の導入 の趣旨に照 らせば、望 ましいこと

全国ふるさと納税3万人の実態調査

ふるさと納税を行なった動機は? (民間調査)

寄附の特典が魅力的だから	71.8% 4
税金が軽減されるから	47.8%
寄附の使い道に賛同または共感したから・・	16. 1%
自分のふるさとに貢献したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12.0%

とは、言いがたいのではないでしょうか。

芦屋市に目を向ければ、ふるさと納税により、本来であ れば(芦屋市に)納税されるはずの多額の市民税を失って います。この事実をもって、国に対して制度のあり方をさ らに見直すよう働きかけをする必要があるので はないでしょうか。

また、芦屋市民が芦屋市にふるさと納税ができること を、ご存知の方が少ないのではないでしょうか?「広報あ しや」を活用し、市民税の流出額と合わせて情報提供すべ きであることを総括質問の中で取り上げました。

遠距離通学費助成制度を創設

~奥池地区における通学バス定期代半額を助成~

市立小中学校までの通学距離が概ね小 学校で4km、中学校で6km以上ある児童生 徒に対して、通学バス定期代の半額を助 成する「遠距離通学費助成制度」が、新

福井みな子は、昨年度の決算特別委員会の際、この件について質問しました

年度より創設されます。市内では奥池地区が対象となります。 以前より自治会連合会が主催する「まちづくり懇談会」にお いても取り上げられていましたが、ようやく実現しました。

編集後記

暖かく心地よい日差しを運んできてくれた春。 春は、出会いと別れの季節です。喜びや期待、 不安など様々な思いを胸に、この春を迎えた方もお ありでしょう。新たな環境の変化には普段以上にエ ネルギーを使うこともありますが、成長・発展のチャ ンスでもあります。いくつになっても 恐れる事なく新しいドアを開いていき

> たいものです。 あしや真政会 福井 みな子(自民党)

この課題が一歩前進しました!

平成30年度の施政方針、予算編成方針には、こ れまで一般質問で取り上げてきた以下の内容が具 体的に盛り込まれています。

打出交差点~踏切の渋滞課題



今まで多く議員が一般質問で質疑を重ねてきた この問題は、住宅都市として必要な「都市施設の 整備に関する基本方針等」の中に盛り込まれ、交 通機能、防災機能など様々な視点を踏まえて総合 的に検討されることになりました。

英語を母国語とする ALT (外国語指導助手) を 小学校5・6年生に配置

福井みな子が毎回一般質問で提案をし続けてき た英語教育の充実について、「英語を母国語とする ALTの5、6年生への配置」などが示されました。

自転車駐輪場施設整備

魅力あるまちづくりを目指し、これまで提示し てきた事業の1つである「阪神打出北側の駐輪場 充実」が図られます。

国民健康保険加入者の

特定健康診查 受診率アップに向けて がん検診

~健康マイレージ事業を提案~

😽 市は、国民健康保険加入者の特定健康診査受診 率60%を、またがん検診受診率50%を目標としていま す。特定健康診査の受診率は、H25年度より横ばい で、H28年度は少し増加して39.8%となりました。 目標に向けての取り組みは引き続きの課題です。

総括質問にて、受診率達成に向けた今後の取り組 みを質したところ、特定健康診査については、H30 年度から従来の啓発事業に加え、受診機会の拡充や、 新たにWEB予約や受診促進キャンペーンを検討する とのこと。また、がん検診については、「受診率50% 達成に向けた集中キャンペーン月間」に合わせた受 診勧奨、「がん予防」講習会でのチラシ配布

などの啓発強化、保健センター以外 の場所での検診を追加する等、

受診機会の拡充を図るとのことでした。

また、提案事項として、健康マイレージ事業を挙 げました。これは、多くの自治体が取り入れている 事業で、健康づくり事業に参加(例:市が実施する 特定健康診査やがん検診の受診・健康に関する講座 への参加・会社などで実施した健康診断の結果の提 出) することでポイントを取得し、特典を得ること ができる制度です。たまったポイントについての特 典は各自治体によりそれぞれです。

福井みな子プロフィール �・・・◇・・・◇・・・◆

1962年生まれ。茨城キリスト教短大卒。東京海上火災保険(株)本店、日 本航空(株)、外資系航空会社、(株)JALエクスプレス勤務。専門学校講 師を経て、平成23年芦屋市議会議員初当選。平成25年度建設公営企業常 任委員長、平成27年度総務常任委員長、平成28年度阪神水道企業団議会 議員、平成28年度決算特別委員長、平成29年度議会運営委員長

あしや真政会所属 福井みな子

市政報告 No. 28 平成 30年4月発行

〈事務所〉 芦屋市打出町1-13 (打出商店街南入口角) TEL & FAX: 34-0240 http://www.fukui-minako.com E-MAIL:fukui.minako@gmail.com